

(1)春から夏へのプログラム

	活動テーマと内 容	活動日時のご案内	会場等のご案内
五月	<p>○ 日本の伝統的な産業文化であった「お蚕さま」育てながら、「繭」を開き「真綿」づくりから「糸」に「紬」に取り組んで見よう！ ～繭を煮ながら</p> <p>○ そして、先人の知恵から学ぶ「機織り」(はたおりに挑戦して見よう！</p> <p>○ 「紙芝居」づくりも継続しましょう！</p>	<p>5/3(水)13時~16時</p> <p>5/7(日)13時~16時</p> <p>5/14(日)9時~12時</p> <p>5/20(土)13時~16時</p> <p>5/28(日)9時~12時</p> <p>※紙芝居も同日程にて</p>	<p>寺子屋塾内及び裏庭</p> <p>※かまどに火入れ、繭を煮たてて、大桶の中で繭を開いて真綿づく！</p> <p>※寺子屋塾内</p>
六月	<p>○ 竹林(裏藪)から竹を切り出し、「竹ばし」・「竹ざる」・「竹かご」などを作り、暮らし</p> <p>活動テーマと内 容</p>	<p>6/4(日)13時~16時</p> <p>6/11(日)13時~16時</p> <p>活動日時のご案内</p>	<p>寺子屋塾裏庭及び竹林へ。時には小鮎川</p> <p>会場等のご案内</p>
六月から七月	<p>の中に使いそこに豊かさを感じよう！</p> <p>○ そして、真竹の皮が落ちる季節、天日に干して乾かし先人の知恵からの「竹の皮草履」を創り、暮らしの中で履いて楽しむ。</p> <p>○ 竹編みと棕櫚縄(しゅろなわ)づくりから、「もじり」を創り上げ、小鮎川・玉川・荻野川に仕掛けて「天然うなぎ」を捕る遊びを楽しもう！※「もじり」ができ次第、餌となるミミズを捕り川に仕掛け続けよう！</p>	<p>6/17(土)13時~16時</p> <p>6/25(日)9時~12時</p> <p>7/2(日)13時~16時</p> <p>7/9(日)13時~16時</p> <p>7/16(日)13時~16時</p> <p>7/30(日)13時~16時</p> <p>■学校の夏休みに入り、寺子屋塾は土日以外の計画も実施するか？</p>	<p>に下りて休憩あり。</p> <p>○寺子屋塾の裏庭をベースとしつつ、下の竹林と河原も遊び場とする。</p> <p>■「もじり」仕掛けのポイントは、ウナギの通り道を想像する事か！</p>
八月	<p>○ 「うなぎの謎を考える」研究会をやろう！</p> <p>◆ 夏の尾瀬トレッキングから、「高山植物」と「昆虫」と「風」など、尾瀬の自然を満喫しよう！〈参加家庭募集など詳細は別途〉</p> <p>○ 「寺子屋塾『無尽蔵』夏の夕涼み会」を楽しもう！～うなぎ蒲焼と花火と竹細工展示と紙芝居実演と～</p>	<p>8/5度9時~12時</p> <p>8/11(金)~13(日)</p> <p>8/27(日)15時~18時</p> <p>◆寺子屋塾『無尽蔵』の前期お楽しみ会を皆で創り出そう！</p>	<p>寺子屋塾内及び河原</p> <p>尾瀬ヶ原/尾瀬沼へ</p> <p>寺子屋塾内及裏庭</p> <p>◆寺子屋塾「無尽蔵」バザールにしよう！</p>

(2) **夏秋冬の予定プログラム** ～詳細内容は追ってお知らせいたします。～

9～10月／竹細工・木工から創って使いながら、暮らしに生かす！  
10～11月／紙芝居創って演じるプロジェクト、挑戦しよう！〈第2弾〉  
11～12月／お正月のしつらえに向けて、「門松」や「注連縄」のてづくり  
体験 に挑戦しよう！そして、餅つきで1年を締めくくろう！  
12月／**寺子屋塾『無尽蔵』第1回野良の芸術祭**を企画・開催し、みんな  
の一年間の創作芸術作品を展示・販売する楽しい祭りに取組もう！

(3) **今年から新しい試みとして、ウィークデー(平日)プログラム**と名付けて、学校の放課後にあたる時間帯や希望の特設時間に寺子屋塾を楽しんだり、個別学習(体験)を求める小中学生を対象とするプログラムにも取り組みます。実施する曜日や時間帯等については、保護者の皆さまとご相談の上決めてまいります。どうぞお問い合わせお待ちしております。～館長(兼)塾長/小島富司拝～